

**IBM Campaign および IBM SPSS Modeler
Advantage Marketing Edition**

バージョン 8 リリース 0

2013 年 12 月

Integration リリース・ノート

IBM

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、13 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition バージョン 8、リリース 0、モディフィケーション 0 および IBM Campaign バージョン 9 リリース 1 モディフィケーション 0、および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： IBM Campaign and IBM SPSS Modeler Advantage
Marketing Edition
Version 8 Release 0
December 2013
Integration Release Notes

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

第1刷 2013.12

© Copyright IBM Corporation 2013.

目次

第 1 章 システム要件および互換性.	1	プライバシー・ポリシーおよび利用条件の考慮事項	15
第 2 章 IBM Campaign バージョン 9.1.0.1 と IBM SPSS Modeler Advantage Enterprise Marketing Management Edition バージョン 8.0 の 統合の新しい機能および変更点	3		
第 3 章 IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の統合における既知の問題.	5		
第 4 章 IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の統合における既知の制限.	7		
第 5 章 Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の資料とヘルプ.	9		
IBM 技術サポートへの連絡	11		
特記事項	13		
商標	15		

第 1 章 システム要件および互換性

IBM® SPSS® Modeler Advantage Marketing Edition 8.0 を IBM EMM スイートの製品に統合するには、IBM Marketing Platform 9.1.01.1 以降と IBM Campaign 9.1.0.1 以降が必要です。

完全なシステム要件と互換性情報の保管場所

この製品と互換性がある IBM EMM 製品バージョンのリストおよびこの製品に対するサード・パーティー要件のリストについては、「推奨されるソフトウェア環境と最小システム要件」という文書を参照してください。この資料は、IBM Support Portal Web サイト (<http://support.ibm.com>) の「詳細なシステム要件 (Detailed System Requirements)」の下にあります。

注: Support Portal から IBM EMM 資料にアクセスするには、IBM アカウントでログインする必要があります。このアカウントは、IBM 顧客番号とリンクされている必要があります。アカウントを IBM 顧客番号に関連付ける方法については、Support Portal の「サポート・リソース」 > 「ライセンス付きソフトウェア・サポート」を参照してください。

この資料には、IBM EMM にログインしているときに、「ヘルプ」 > 「製品資料」を選択することでもアクセスできます。

ライセンス条件

IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (サポート・プログラム) の使用は、次のタスクを含めた IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の管理に必要なアクティビティに限定されます。

- モデリング・ストリームの削除 (通常のメンテナンスおよびクリーンアップ)
- モデリング・ストリームのエクスポート (例えば、他の IBM SPSS モデリング環境への移動など)
- モデリング・ストリームのラベルおよびバージョンの管理
- ユーザー権限およびオブジェクト・セキュリティー (読み取り、書き込み、および削除) の管理

この他の IBM SPSS Collaboration and Deployment Services の使用には、フルライセンスの購入が必要となります。

インストールおよびアップグレード

インストールおよびアップグレードについては、以下の資料で説明されています。

- *IBM Marketing Platform* インストール・ガイドおよび *IBM Marketing Platform* アップグレード・ガイド
- *IBM Campaign* インストール・ガイドおよび *IBM Campaign* アップグレード・ガイド
- *IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition* インストール・ガイド

第 2 章 IBM Campaign バージョン 9.1.0.1 と IBM SPSS Modeler Advantage Enterprise Marketing Management Edition バージョン 8.0 の統合の新しい機能および変更点

IBM Campaign 9.1.0.1 と IBM SPSS Modeler Advantage Enterprise Marketing Management Edition 8.0 の統合は、バージョン 9.1 の IBM Enterprise Marketing Management (EMM) の新しい点です。

構成および統合

IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の統合の構成に関する情報は、「*IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition 統合ガイド*」で説明されています。

統合が構成されると、IBM EMM および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の間でシングル・サインオンが可能になります。ユーザーは、IBM Marketing Platform および IBM Campaign のフローチャート・プロセス・ボックスの両方から IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition にアクセスできます。

IBM Campaign フローチャート

IBM Campaign フローチャートのパレットには、SPSS モデル・プロセス・ボックス および SPSS スコア・プロセス・ボックスが含まれます。IBM PredictiveInsight のモデリング・プロセスおよびスコアリング・プロセスは、利用できなくなりました。

第 3 章 IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の統合における既知の問題

以下の情報では、このリリースでの既知の問題について説明します。

表 1. 既知の問題

ID	問題	説明	回避策
131823	スコア・プロセスの実行時にエラー 10404 が表示されることがある。	SPSS スコア・プロセス・ボックスで出力フィールドのないストリームが使用されていると、障害が発生します。	出力フィールドがない場合は、次の手順を実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. モデルを再始動します。 2. 「スコア」タブで、出力を追加または編集します。 3. 「デフォルトにリセット (Reset to default)」をクリックします。 4. 異なるターゲット・フィールドを選択します。 5. モデルを再始動します。 6. 元のターゲット・フィールドを選択します。 <p>モデルを再作成する必要はありません。</p>
131626	ユーザー名に非 ASCII 文字が含まれていると、ログインの問題が発生することがある。	名前に非 ASCII 文字 (例えば、日本語) が含まれているユーザーは、IBM SPSS Collaboration and Deployment Services に正常に追加されていても、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition にログインできません。IBM SPSS Collaboration and Deployment Services にはログインできますが、ユーザー・インターフェースを介して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition にログインすることができません。	
93918	SPSS モデル・プロセス・ボックスと共に、モデリング・ストリームが自動的に削除されません。	SPSS モデル・プロセス・ボックスに作成された IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のモデリング・ストリームが、対応する SPSS モデル・プロセス・ボックスがフローチャートから削除されても自動的に削除されません。しかし、IBM Campaign により作成された関連データ・ファイルは削除されます。	IBM SPSS Collaboration and Deployment Services を使用して、モデリング・ストリームを手動で削除します。

表 1. 既知の問題 (続き)

ID	問題	説明	回避策
80966	UDI でマップされたフィールドと、モデリング・ストリームにより使用される変数との自動マッチングが失敗する場合があります。	SPSS モデル・プロセスの既存モデルで使用される変数と、選択された各モデルの SPSS スコア・プロセスで使用される変数をマッチングさせるための自動マッチング機能が追加されました。マッチングは、フィールド名とデータ型 (例えば、ストリングまたは数値) の完全一致によって行われます。しかし、テーブル内に数字のみの文字列としてマップされたフィールドが含まれていると、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition はこれを数値フィールドとして解釈し、それに応じてそのフィールドのデータ型を変更します。このデータ型の変更により、IBM Campaign での自動マッチングは失敗します。	「変数の照合」画面を使用して、フィールドを手動でマッチングします。
67409	IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition セッションが、複数のシングル・サインオン (SSO) ユーザーにまたがって存続する。	ユーザーが SSO で IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition にアクセスし、ログアウトせずにブラウザー・ウィンドウを閉じると、同じブラウザーから SSO を使用してログインする他のユーザーが最初のユーザーのセッションでログインしてしまいます。	IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition でご使用の資格情報が同じブラウザーの他のユーザーによって使用されることを防止するため、モデリング・ストリーム・ウィンドウを閉じる前に、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition からログアウトしてください。

第 4 章 IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の統合における既知の制限

以下の情報では、このリリースでの既知の制限について説明します。

表 2. *Known limitations*

制限	説明
SPSS モデル・プロセス・ボックスからは対話式ルール・モデルは作成されない	SPSS モデル・プロセス・ボックスは、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition に対話式ルール・モデルを作成できません。
ダミー・データ・ファイル	SPSS モデル・プロセス・ボックスが実行される前は、SPSS モデリング・ストリームで定義されるデータ・ソースは、ダミー・ファイルに基づいていて、対話式に (IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インターフェースのモデル・タブから) モデリングするためには使用できません。ユーザーは、データ・ソースとモデルを手動で変更するか、または SPSS モデル・プロセスを実行することによって実データを取り込んで構成済みのデータ・ソースを設定することができます。その後、ユーザーはモデリング・ストリームでモデリングを手動で開始できます。
アソシエーション・モデリングでサポートされるのは表データのみ	IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition は、2 つのデータ入力形式 (表形式とトランザクション) を使用してアソシエーション・モデルを作成できます。(トランザクション・データとは、各オーディエンス ID に対して複数のレコードが存在することを意味します。) IBM Campaign と共に使用する場合は、表データ形式のみがサポートされます。このことは、すべての製品のデータを、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition で使用する前に、製品ごとに 1 つのフィールドにロールアップしておかなければならないことを意味します。トランザクション・データの使用はサポートされていません。

第 5 章 Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の資料とヘルプ

IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition は、ユーザー、管理者、および開発者向けに資料とヘルプを提供します。

以下のリストには、この統合に関する資料があります。

- *IBM Marketing Platform Administration Guide*
- *IBM Campaign Administration Guide*
- *IBM Campaign および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition 統合ガイド*

追加情報は、*IBM Modeler Advantage User's Guide*でご覧いただけます。

IBM 技術サポートへの連絡

文書を参照しても解決できない問題があるなら、指定されているサポート窓口を通じて IBM 技術サポートに電話することができます。このセクションの情報を使用するなら、首尾よく効率的に問題を解決することができます。

サポート窓口が指定されていない場合は、IBM 管理者にお問い合わせください。

収集する情報

IBM 技術サポートに連絡する前に、以下の情報を収集しておいてください。

- 問題の性質の要旨。
- 問題発生時に表示されるエラー・メッセージの詳細な記録。
- 問題を再現するための詳しい手順。
- 関連するログ・ファイル、セッション・ファイル、構成ファイル、およびデータ・ファイル。
- 「システム情報」の説明に従って入手した製品およびシステム環境に関する情報。

システム情報

IBM 技術サポートに電話すると、実際の環境に関する情報について尋ねられることがあります。

問題が発生してもログインは可能である場合、情報の大部分は「バージョン情報」ページで入手できます。そのページには、インストールされている IBM のアプリケーションに関する情報が表示されます。

「バージョン情報」ページは、「ヘルプ」>「バージョン情報」を選択することにより表示できます。「バージョン情報」ページを表示できない場合、どの IBM アプリケーションについても、そのインストール・ディレクトリーの下にある `version.txt` ファイルを表示することにより、各アプリケーションのバージョン番号を入手できます。

IBM 技術サポートのコンタクト情報

IBM 技術サポートとの連絡を取る方法については、IBM 製品技術サポートの Web サイト (http://www-947.ibm.com/support/entry/portal/open_service_request) を参照してください。

注: サポート要求を入力するには、IBM アカウントでログインする必要があります。可能な場合、このアカウントは、IBM 顧客番号とリンクされている必要があります。アカウントを IBM 顧客番号に関連付ける方法については、Support Portal の「サポート・リソース」>「ライセンス付きソフトウェア・サポート」を参照してください。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation
170 Tracer Lane
Waltham, MA 02451
U.S.A.

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

表示されている IBM の価格は IBM が小売り価格として提示しているもので、現行価格であり、通知なしに変更されるものです。卸価格は、異なる場合があります。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。

できます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。これらのサンプル・プログラムは特定物として現存するままの状態を提供されるものであり、いかなる保証も提供されません。IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

プライバシー・ポリシーおよび利用条件の考慮事項

サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品（「ソフトウェア・オファリング」）では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie はじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。Cookie とは Web サイトからお客様のブラウザに送信できるデータで、お客様のコンピューターを識別するタグとしてそのコンピューターに保存されることがあります。多くの場合、これらの Cookie により個人情報が収集されることはありません。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的な事項を確認ください。

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、お客様の利便性の向上、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名、およびその他の個人情報を、セッションごとの Cookie および持続的な Cookie を使用して収集する場合があります。これらの Cookie は無効にできますが、その場合、これらを有効にした場合の機能を活用することはできません。

Cookie およびこれに類するテクノロジーによる個人情報の収集は、各国の適用法令等による制限を受けます。この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人情報を収集する機能を提供する場合、お客様は、個人情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意取得の要求も含まれますがそれらには限られません。

お客様は、IBM の使用にあたり、(1) IBM およびお客様のデータ収集と使用に関する方針へのリンクを含む、お客様の Web サイト利用条件（例えば、プライバシー・ポリシー）への明確なリンクを提供すること、(2) IBM がお客様に代わり閲覧者のコンピューターに、Cookie およびクリア GIF または Web ビーコンを配置することを通知すること、ならびにこれらのテクノロジーの目的について説明すること、

および (3) 法律で求められる範囲において、お客様または IBM が Web サイトへの閲覧者の装置に Cookie およびクリア GIF または Web ビーコンを配置する前に、閲覧者から合意を取り付けること、とします。

このような目的での Cookie を含むさまざまなテクノロジーの使用については、IBM の『IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント』(<http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/>) の『クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のテクノロジー』を参照してください。



Printed in Japan